



富山大学附属病院だより

# 未来

2015年のビジョン

## 富山らしい大学病院を創る 新しい医療へのパイオニアになる

高度医療最前線「もやもや病」「遺伝性腫瘍カウンセリング」

連携病院のご案内「射水市民病院」

トヤマビトのココロ♥を医療の現場へ

食と健康「免疫力を高め、体調を整えましょう」

暮らしと医学「夜シヤンのススメ」

富山大学附属病院の防災・減災対策

スタッフステーションから

メディカルスタッフ

病院からの小さな贈り物

かわら版

Vol. 129

TOYAMA UNIVERSITY HOSPITAL

2015年2月発行



今春より運用されるヘリポート

# 富山らしい大学病院を創る

## 新しい医療へのパイオニアになる

本院は、人財育成とともに  
安全安心な医療と先進医療をこれからも提供していきます。  
さらに、私達は新しい医療のパイオニアとなるよう、  
変えるべきものは変え、患者さんとともに医療の道を歩み続けます。



富山大学附属病院 病院長

### 変わるものと変わらないもの

2015年をむかえ、これからの富山大学病院の方向性を考えてみたいと思います。

まずは時代がどう変わろうと変わることがないものがあることです。ひとつは、患者さんに高度医療・最善の医療を提供し、一方で便利で快適な療養環境を提供することです。

次に、本院で働く医療従事者にも生活しやすい快適な職場の環境を提供することが必要です。これらは臨床研修医にも望まれます。そしてより良い臨床研究を進めるためにも必要です。

医療に対するあくなき探究心とたゆまぬ努力です。技術革新は日進月歩ですが、常に最前線の動向にアンテナを立てながら日本の医療の最前線を引っ張る気持ちで取り組みます。

### 富山の医療を支える病院として 変えるべきもの

ひとつは、これから訪れる時代に向けて質の高い医療を追求する多くのスペシャリストを育て、最高のチーム医療の元手をつくります。富山という地域がひとつのチームとなっ

て医療を提供していけたらと考えています。それが「メディカルスタッフをよりプロフェッショナル化すること」です。

現在は、県内の病院のみなさんと連携するというかたちで医師を派遣していますが、今後はメディカルスタッフも地域の病院と連携しながら最先端の医療とともに学んで育成する機会をつくりたいと思います。そうすることで、富山県全体の医療の質の向上に役立てたいと思います。

次に、北陸新幹線に代表されるように、これから富山から首都圏への移動時間はさらに短くなります。距離というものはもう問題ではなくなり、全国、世界からの患者さんに来ていただける時代になります。言語や文化が違う外国の方々にも快適な医療を受けていただくための病院になるため、様々な角度から準備を進めたいと思います。

富山の医療を支える病院として、試行錯誤があろうとも、進歩・改善に向けて変えていきたいと思っています。

1年前、私はこのかわら版で2014年度のビジョンを発表しました。それからの毎日は、ビジョン達成に向けた挑戦の毎日でありました。今日にいたるまで、患者さんのご協力のもとより、多くのスタッフのがんばりのおかげで、全体的には順調に進んでいると思います。ただ、もちろんまだまだな部分がありますので、さらに揺るぎない意志をもって取り組んでまいります。

昨年、ビジョンに向かって進む中で今までよりも明確にイメージするようになったのが「富山らしさを生かす」ということです。3,000m級の山々と、深い海の恩恵によってできている富山県の暮らしやすさは全国でもトップレベルです。そのなかで本院は、富山の優れたところ

を生かしながら、豊かな日常生活を医療に取り込み、毎日の延長線上にある医療、つまり療養ができる環境を創っていきたいと思います。また、自然環境に恵まれているということは、研究環境に適しているとも言えますから、大学病院らしく臨床研究の環境を整えてまいります。

そして富山といえばものづくりであります。このものづくりの力を、医療の現場でも生かせるように、積極的に様々な産業との連携を考えていきます。昨年描いたビジョンがさらにパワーアップしましたので、またこの場を借りて皆さんと共有できたら嬉しいです。

## 新しい医療のパイオニアになる

今までの2年間は、本院単独で少しずつ改善を進めてきましたが、これからはさらに加速するために、本院の力に加えて、自治体、産業界、地元等と連携していきたいと思えます。明日への方向性を発信する富山の大学病院として、新しい医療のパイオニアになりたいと思えます。

## 「人として」変わらないこと

医師、メディカルスタッフをはじめ、この病院に関わる全ての人々が「人として」ということを最も大切に考えていきます。どんなに技術が高くても「人として」信頼できなければ、何の意味もありません。ただ、不思議なことに善い医者というのは例外なく「人として」素晴らしいと言えます。磨かれた人間性のうえに、医療の知識や技術が重なることで、ひとりでも多くの方に安心できる医療を提供できると信じています。これから来る時代に対して、変化すべきところは0.1%でも変えながら、そして変えてはいけないものは最高を目指して、大学附属病院としての使命を果たしていきたいと思えます。

そのためにも、皆さまとともに歩んで行けたらと思えます。みなさんからの声がこの病院の質を高め、よりよい地域につながっていると考えています。ともに良い未来に向けて、一歩ずつ歩んで行きましょう。



# 高度医療最前線

— より充実した医療を提供するために —



脳神経外科 教授 黒田 敏

## 「もやもや病」にもっと良い治療を提供したい

名前からは想像しにくいですが、れっきとした脳血管の病気です。大脳へ血液を送る頸動脈が頭の中で狭くなる、または詰まるため、脳の深い部分では血流が不足します。これを補うために細い動脈が発達して太くなり、異常な血管構造を呈します。その脳血管撮影像がタバコの煙のもやもやした様子に似ているため「もやもや病」と呼ばれていますが、正式には「ウィリス動脈輪閉塞症」という名称があります。この病気は私たちアジア人に多い傾向があり、また、発症の年齢分布では2つのピークがあり、10歳までの子どもは脳虚血や脳梗塞で発症する例が多く、30～40歳代の成人では脳出血で発症する例が多く見られます。つまり、もやもや病は脳卒中の原因になる病気なのです。

最近では脳ドックでは見つけられない「無症候性もやもや病」や頭痛のみの症例も増えています。治療は脳卒中を予防する目的で開頭手術（バイパス手術）を行う場合と、MR検査を定期的に行い経過観察をする場合があります。

もやもや病には症状がないため、どう治療するかという問

題があります。現在、私たち富山大学脳神経外科を中心に日本国内で「無症候性もやもや病」の全国調査を精力的に行っており、その結果から患者さんにより良い治療を提供できればと考えております。また、当院ではもやもや病の患者さんを広く受け入れており、今年は外国からも患者さんを受け入れました。今後より一層もやもや病治療センターとしてこれからも役割を担ってまいります。



笑顔で退院するルイス君

## 「遺伝性腫瘍」カウンセリングをはじめます



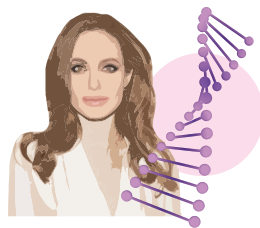
第二外科 診療准教授 長田 拓哉

### Ⅰ がんと遺伝について

みなさんは病院を受診した時に、医師・看護師から、「あなたのご家族、ご親戚の中で、がんや大きな病気をされた方はいらっしゃるいませんか」と尋ねられることがあると思います。これは家族歴といって、病気に遺伝的な関連がないかどうかを確認しています。遺伝するがん（遺伝性腫瘍）については現在も研究が進められており、その実態が次第に明らかにされています。

### Ⅱ 遺伝性腫瘍について

2013年5月に女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが、遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）であり、手術を受けないと75歳までに80%の確率で乳がんになる危険性があるということで、乳がんを予防するために両方の乳房手術を受けたことが公表されました。このニュースは瞬間に世界中を駆け巡り、遺伝性腫瘍に関する議論がわき起こりました。



### Ⅲ 遺伝カウンセリングについて

ジョリーさんのような病気は、遺伝子検査を行うことで分かりますが検査を受けるためには、専門医による遺伝子カウンセリングが必要となります。検査するだけでなく、HBOCであった場合は、今後の検査や治療方針に関する相談や、家族・親族に同じ遺伝子を持つ方がいらっしゃるかどうかの検査等について、患者さん・家族と医師・看護師・カウンセラーと一緒に考えてゆくことが大切です。本院では富山県内で初めて、遺伝専門医、乳腺専門医による遺伝性腫瘍カウンセリングを始めます。家族・親戚に2人以上乳がん、卵巣がんにかかった人がいる方、50歳以下で乳がんにかかった方で遺伝子カウンセリングについてもっと知りたいと思われる方は、外科外来・産科婦人科外来で相談を受け付けておりますので、どうぞお気軽にご相談下さい。

射水市民病院は射水市にある唯一の公立病院です。近隣の医療・福祉・保健機関と連携して、地域医療・救急医療を担い、地域の人々の命と健康を守るために様々なことに取り組まれています。

## 射水市民病院

### 患者さんの期待を超える医療をめざして

射水市民病院の理念「生命を尊重し患者一人ひとりに最適な医療を提供する」に込めた価値観は命の大切さであり、使命は患者の個性に配慮した医療の実践です。「患者個人の尊重」、「最適な医療」、「地域への貢献」の基本方針を柱に、「地域住民から最も信頼され親しまれる病院、創意工夫とチームワークにより特色ある医療を展開し常に進歩する病院になる」という展望をかかげています。

射水市が富山大学病院と当院との間に位置していることもあり、一般急性期および亜急性期は当院が対応し、高度医療は大学病院に依頼する連携が大変スムーズに機能しています。大学病院との緊密な連携は患者さんの紹介・逆紹介だけでなく、常勤医23名中14名が富山大学出身者であることにも反映されています。現在、当院では診療棟の新築工事を行っています。今年10月には新しい地域連携室、救急室、外来・検査・リハビリ部門、健診センターでの診療が開始され、平成28年8月には福利厚生棟と駐車場が完成する予定です。

当院は内科、循環器科、外科、整形外科など14診療科を有し、高性能CT・MRI・RI装置・心血管連続撮影装置、ハイケアユニット、心臓血管センター、人工透析センターを備えて二次救急医療を行っています。心臓血管センターでは365日24時間、循環器救急患者を受け入れ、多職種が連携して重症心疾患の治療から心血管リハビリテーションに携わっています。平成22年からは重症在宅患者に対する先進的ICT遠隔モニタリングを続けており、救急・急性期医療、地域包括ケア病棟診療、訪問診療とともに地域医療の一端を担っています。当院には自分が得意とする専門医療を生かしながら、幅広い臨床に関われる環境があります。7:1看護体制をしいた急性期・専門医療を右手に、地域・在宅医療を左手に持つことのできる病院、これが当院の特徴の一つです。

今後も診療科相互の迅速な協力体制がとりやすく、小回りのきく病院として、患者さんの期待を超える医療の提供に努めていきます。

射水市民病院 病院長  
麻野井 英次



麻野井院長(最前列右から3人目)と医療スタッフの皆さん

- [所在地] 富山県射水市朴木20番地  
TEL.0766-82-8100(代表) FAX.0766-82-8104
- [休診日] 土曜・日曜・祝日
- [診療科] 内科・循環器科・小児科・外科・整形外科・脳神経外科  
皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科  
麻酔科・歯科口腔外科
- [病床] 一般195床(うち開放病床5床)・結核4床



射水市民病院贈改築工事完成(H28年8月)予定図



# トヤマビトのココロ♥を 医療の現場へ

● 本院において昨年10月21日、初めて「第一回医療現場ニーズ発表会」が、経済産業省中部経済産業局、北陸地域ライフサイエンス産業創出支援事業のご協力を得て開催されました。国内外に誇れる富山の企業からスペシャリストの皆さんにお集まりいただき、医療現場が今求めるニーズや課題に耳を傾けていただきました。意見交換により実現が難しいとあきらめていたことが、富山人の手によって可能と知り、大学病院ならではの取り組みが始まりました。近い未来の医療にまた一つ「トヤマビトのココロ♥」が大きな役割を果たします。



参加した企業の皆さんと病院スタッフ

## 看護師さんの提案

「使いやすい管理しやすい摂食用補助器具」の必要性について

## 管理栄養士さんの提案

「強力な洗浄に負けない美しくキズがつきにくい食器等」の必要性について

## 検査技師さんの提案

「心電図電極用使い捨て端子」の保温アイテムの必要性について  
「スマートフォンでレントゲン・エコーなどの画像情報を確認できる技術」の必要性について



# 食と健康

## 免疫力を高め、 体調を整えましょう

栄養管理室長 矢後 恵子

春が近づいてきますが、季節の変わり目は体調を崩しやすいため、病気に負けない身体づくりを心がけましょう。

### 風邪やインフルエンザの予防として

- 手洗いとうがい
- 十分な休息と軽い運動
- 栄養バランスの良い食事

### ノロウイルスや ロタウイルス胃腸炎の予防として

- 排便や調理や食事前にこまめに手洗い。
- 生食に注意。特に貝類などは十分加熱する。(85~90℃で90秒間加熱)
- 家族に感染者がいる場合は、食器や衣類は消毒する。

### 腸内環境を整え 免疫力を高める

発酵食品は消化吸収の負担も少なく、腸内の免疫細胞を活性化し、防御機能を高め、ウイルスに負けない身体づくりに有効です。

### 免疫力を高める おすすめレシピ

酒粕や甘酒は日本の代表的な発酵食品でビタミンB群、葉酸、食物繊維、アミノ酸などを含み、栄養的にも優れた食品です。とてもおいしいおすすめレシピをご紹介します。



### 鮭の酒粕汁

- 材料/2人分
- 鮭…60g ● 大根…100g
  - 人参…20g ● うす揚げ…20g
  - 青ねぎ…10g ● 酒粕…60~80g
  - 味噌…30g~40g
  - だし汁 500ml -----
  - 干しいたけ…2枚
  - だしをとって、具に利用
  - だし昆布

#### 作り方

1. 材料は好みの大きさに切り分ける。
2. だし汁と大根、人参等を煮込む。  
野菜に火が通ったら、鮭とうす揚げを入れる。
3. だし汁で溶きほぐした酒粕をこし器で鍋に入れる。
4. 味噌で好みの味に整える。
5. 盛り付け時に、青ねぎを適量上に盛る。

#### POINT!

栄養価を高めるためには酒粕を味噌の前に入れよく煮込むことです



### 甘酒とゆずの シャーベット

- 材料/2人分
- 甘酒…200ml
  - ゆず汁…大さじ1
  - ゆずの皮…少々  
(盛りつけ時の飾り)

#### 作り方

1. アルミやステンレスの容器に甘酒にゆず汁を加え、冷凍する。
2. 1時間ほど経ったら、かきまぜる。
3. 1時間おきに2、3回繰り返し、凍ったら出来上がり。
4. 盛りつける際に、お好みでゆずの皮をせん切りにして盛りつける。

#### POINT!

口あたりをもっと良くするには空気を含ませてかきまぜることです

## 夜 シャンのススメ

### 朝シャン、していませんか？

昔、朝シャンという言葉が流行し、多くの人が朝にシャンプーをするようになりましたが、実は体や髪のためにもシャンプーは夜が望ましいです。夜は、副交感神経が優位になることにより、髪の成長を促すホルモンが分泌されます。特に夜の10時から深夜の2時頃までは、多くの髪の成長ホルモンが分泌されると言われています。しかし、仕事などでストレスが多くなると、夜になっても副交感神経が優位にならず、交感神経が優位のままになります。そうなると髪の成長ホルモンの分泌も減少します。それを防ぐために、夜シャンプーを行うべきです。さらに、夜髪を洗うことでリラックスすることができ、頭皮の血行が促進され、髪に栄養を与えます。また、洗い方にもポイントがありますので、お話ししたいと思います。

### 予洗いのすすめ

美しく健康な髪を保つには「頭皮の皮脂をしっかり落とす」ことが大切という話をよく聞きます。しかし、皮脂は汗と混じりあって皮脂膜という膜を作り悪い物質の侵入を防ぎ、髪の艶を作り出すという大切な役割もっていますので、ある程度の皮脂は必要です。ただし、皮脂は時間が経つと過酸化脂質という頭皮や髪に良くない物質に変わります。この過酸化脂質が増えな

がん化学療法看護認定看護師  
竹本 朋代



いように髪や頭皮を手入れする必要があります。まずはシャンプー剤をつける前によく髪や頭皮をぬらし洗います。お湯で洗うだけでもおおかたの汚れは落ちます。髪の摩擦を防ぐため、シャンプーは手で軽く泡立ててから髪と頭皮全体になじませ、「指の腹」でもみ洗いするように洗っていきます。

### シリコンがダメということはありません

最近はノンシリコンシャンプーが流行していますが、シリコンが特別、髪や頭皮に悪いということはありません。シャンプー剤は自分に合ったもの、目的に合ったものを使用すればよいでしょう。

### シャンプーは毎日。最低3日に1回

先にお話した過酸化脂質は髪を洗って日数が経つにつれて増加したという研究結果があります。体調がよければ毎日、少なくとも3日に1回は洗いましょう。でも、1日に何度も髪を洗うと大事な皮脂を落としすぎてしまいますので、おすすめできません。

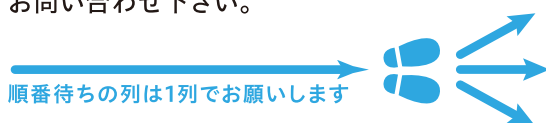
髪は、適切な時間や洗い方、適度な回数を意識して洗いましょう。



### 医事課からのお知らせ

## 会計窓口、支払機へのご案内を変更しました

順番待ちの列を1列にし、スムーズに会計窓口、支払機へ順番にご案内します。ご利用方法についてお困りの際は、お近くのスタッフまでお問い合わせ下さい。



テレビや自販機コーナーがある南病棟1階の多目的ホールにも「外来会計お支払番号案内」掲示板を設置しましたので、どうぞご利用ください。

会計窓口  
または支払機へ  
ご案内します



3台の自動支払機でお支払いいただけます



いざ!というとき、  
頼れる存在に  
なるために



災害時拠点になる災害対策プラザ

### 災害対策プラザを新設

大規模災害が発生した際に、本院の医療活動や大学の教育研究活動を継続する活動拠点となる、災害対策プラザが完成しました。外部エネルギーに頼らず自立した建物の運用が出来る太陽光発電設備や電気自動車による電源バックアップ、雨水利用トイレなどの機能を備えるとともに毛布、シートなどの保管なども行います。いざという時に、頼れる存在の施設です。

20年前に発生した阪神淡路大震災、4年前の東日本大震災や昨今の異常気象による大規模災害を受け、防災・減災対策の整備充実が急がれています。本院が所在する杉谷キャンパスで進めている防災・減災対策について紹介します。

### 災害・救命センター直結のヘリポートが完成

防災用ヘリコプターなどによる救命救急活動を受け入れるためのヘリポートが完成し、今春から運用を開始します。これからはヘリポートから病院内の災害・救命センターへ直接アクセスが出来るようになり、航空医療体制に一層貢献することが出来るようになります。



迅速な救急対応ができるヘリポート

### 非常用電源設備

災害時などにおける電力会社の停電に備え、院内では用途に応じてコンセントの回路を使い分けています。その非常用電源設備として発電機や無停電電源装置を設置しています。発電機には3日分相当の燃料を備蓄しています。



災害時などに重要な役割を果たす非常用発電機



### 災害時の 病院食

「非常食」の対策は生きることに直結する最も重要なことのひとつです。本院では、入院患者用非常食として、500人の3日間分を備蓄しています。ライフラインがすべて止まってしまった最悪の状況を想定し、非常食だけでも、必要最低限の栄養が見込めるようとり揃えてあります。配布しやすいよう各病棟に配置したり、調理せずすぐに食べられる物などを準備しております。

### 非常食として準備している食料品(例)

- 乾燥ご飯(お粥)
- クラッカー
- シチューなど
- 鶏肉や魚の缶詰
- 野菜・豆類の煮物缶詰
- フルーツ缶
- 水
- ジュース



### 緊急災害時の 対応について



緊急速報を見聞きしたら、周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保することが基本です。必ず、病院職員の指示に従いましょう。また、入院時には、避難経路も必ず確認しておきましょう。





## 災害時の薬の備え、できていますか？

万一の災害時に困らないために、  
そして自分の命を守るために日頃から備えましょう。

薬剤部 薬剤主任／DMAT 業務調整員  
村崎 善之

### 外出時も持ち歩きたい「薬」と「薬の情報」

#### ● 常に数日分を携帯する

いつも使用しているお薬や、インスリン注射セット等は常に持ち歩く習慣をつけ、外出時は少なくとも3日～7日分程度携帯することをおすすめします。使用期限があるので、新しくお薬をもらったら携帯しているお薬と入れ替えましょう。

#### ● お薬手帳やお薬説明書を持ち歩く

普段から使用している薬について記録される「お薬手帳」や「お薬説明書」があればその人の薬の使用状況がひと目でわかり、使っていたお薬を処方してもらえます。最近では、お薬手帳をスマートフォンで表示できるサービスを提供する薬局もあります。

東日本大震災時、お薬手帳が医療活動に非常に大きく影響を与えました。カルテがなく、検査もできず、かつ毎回医師

が交代するような状況での診察において、診察時毎の体重や血圧、過去に罹った病気やアレルギー情報などが記載されたお薬手帳は、いわばミニカルテのような総合的医療情報を共有する大切な情報源でした。

### 家庭で常備しておきたい薬

災害発生から3日目までは外傷や打撲などが、それ以降は風邪、不眠、便秘、腰痛、関節痛、胃腸不良、アレルギー疾患の悪化が多く、それらに対する薬が必要となることが多いと言われています。

解熱鎮痛薬(総合感冒薬)、アレルギー薬、胃腸薬、便秘薬、下痢止めシップ薬、消毒薬、うがい薬、ばんそう膏、ガーゼ、包帯、マスク、体温計 など  
※年1回程度を目安に使用期限の確認をしましょう

### 病院外の施設も進化しています

## 変わりゆく杉谷キャンパス

施設企画部施設整備課長 戸松 浩

現在、医学薬学に関する教育研究を進展させるため様々な施設の整備を進めています。

### 皆さんに使っていただける附属図書館

昨年末までに閲覧室などの増築拡充と改修工事が完了し、新しい図書館として生まれ変わりました。教職員、学生などに向けた学術情報の提供などを目的とした図書館ですが、患者さんはもとより、市民の方々も是非ご利用ください。



職員や学生だけでなく広く皆さんに使っていただける附属図書館



教育研究活動の基盤となる医薬イノベーションセンター

### 研究者のための医薬イノベーションセンター

杉谷キャンパスでは医学、薬学に関する教育研究活動を行っており、その基盤となる施設の整備拡充はとても大切です。昨年12月、研究者の活動スペース確保、地域の企業・医療業界と協働した先端的な研究開発や臨床試験などを一層推進するための施設として、医薬イノベーションセンターが地元企業にもご協力をいただき完成しました。今後も医学、薬学の進展のため、施設の有効活用を図るとともに拡充整備に努めます。

スタッフステーションから

患者さんの回復や  
ご家族の期待に応えられるよう  
全力を尽くします



心疾患の患者さんの回復を全力でサポートするCCUの皆さん

CCUは、心臓や腎臓の重症な患者さんを対象に集中治療を行う部署です。生命の危機を救うために人工呼吸器や持続的血液濾過透析、監視モニターや心機能をチェックする医療機器など、あらゆる技術や機器を駆使して治療が行われます。医師・看護師をはじめ、臨床工学技士、血管造影室、放射線技師、リハビリなど、さまざまな部門や医療職が集まり、患者さんやご家族を交えたチーム医療に取り組んでいます。

そのために医学的な知識や技術のほかにも、安全性や確実性、そして的確な判断と実施する技術を磨くためのスキルアップに日々取り組んでいます。

CCUは一般病棟とは異なる環境ですが、患者さんやご家族の期待や不安に寄り添いつつ、最良の治療がスムーズに行われるよう、経験を積んだ看護師が、看護の視点を最大限に活かしてケアを提供しています。活発で元気な17名のスタッフが一丸となって、患者さんの回復を目指して全力を尽くしています。



メディカルスタッフ ～材料部～

8,500種類を超える器材を、安全な医療につなげています

材料部では、剪刀(はさみ)から最先端医療器材に至るまで約8,500種類を超える器材の洗浄、組立、滅菌を行っています。使用した器材は、慎重に数、形状を確認し、器材に適した装置で洗浄消毒処理や除染を行います。洗浄処理した器材は、慎重、丁寧に調整し、滅菌管理システムにて指定された方法で滅菌を行います。物理・生物・科学的な判定にて滅菌完了を確認し、各部署に搬送します。滅菌は単純に滅菌器を通せばOKという訳ではなく、器材が清浄な状態になって、はじめて滅菌処理が可能となります。洗浄、滅菌の大半は自動運転です。しかし、その前後の工程はすべて「人」が頼りです。スタッフ全員が心を込めて、洗浄、滅菌業務に従事しています。「すべては患者さんに安全で正確な医療を

提供するために」という言葉を胸に、今日も器材と向き合います。



医療器材の洗浄・滅菌に取り組む材料部スタッフの皆さん



## 病院からの小さな贈り物

3人の一流アーティストが奏でる贅沢な時間 musicasa(楽しい音楽の家)

### 富山大学附属病院コンサート

「musicasa」というのはポルトガル語の造語で、「musica+casa=音楽の家(富山大学附属病院)」を意味します。

昨年10月20日、チェリスト柏木広樹さんが前回に引き続き病院でのコンサートを開いて下さいました。ピアニスト光



今回もたくさんの方にお集まりいただきました

元気になっていただきたいという願いを込めて、あたたかい光と音色をお届けしました。

田健一さん、ギタリスト助川太郎さんもツアー中にもかかわらずかけつけて下さり、患者さんに癒しの時間をプレゼントして下さいました。柏木さんの代表曲である「大地を繋ぐ樹の下で」や、がん患者さんとその家族を応援するために作曲された「With you」、そしてこのコンサートのタイトル「musicasa」など10曲余りの演奏に、とても優雅なひとときとなりました。



一流アーティストによる演奏で会場は穏やかな雰囲気になりました

イルミネーションが彩る憩いの空間

### 冬を彩る光のページェント

昨年11月26日、前年に引き続き、病院内を輝くイルミネーションで飾る点灯式を行いました。クリスマスツリーは、玄関ホールに高さ4メートル、南病棟多目的ホールには2メートル、約1,500球の電球で飾りました。



玄関ホールのツリー



中庭のイルミネーション

中庭には、冬の遊園地と題して、約9,000球の電球で彩られたメリーゴーランドや動物たちが患者さんの心を和ませてくれています。

このイルミネーションは、3月中旬まで行っています。

### 編集後記

昨年10月19日に富山市の国際会議場で本院の「臓器移植対策の推進に当たった功績」に対して厚生労働大臣から感謝状をいただきました。

臓器移植で思い出されるのは2012年6月に本院で行われた6歳未満の男の子からの移植臓器提供です。2010年に施行された改正臓器移植法以降、日本初の6歳未満の乳幼児からの移植臓器提供でした。亡くなられた男の子と臓器提供を決心されたご両親に哀悼の意を表すとともに、移植手術を受けられた子どもたちが健康になられることを切に願っております。

●E-mail: magazine@med.u-toyama.ac.jp

●FAX.076-434-1463



病院事務部長 山崎勝治

## 外来患者さん専用 立体駐車場がオープンしました

約250台収容可能な立体駐車場がオープンしました。  
現在は立体駐車場から建設中の新外来棟へ接続する渡り廊下の設置工事を進めています。  
連絡通路から降雪時や悪天候の際にも病院内へスムーズに移動が可能となります。



### 病院までのアクセスについて

#### 交通機関をご利用の場合

[JR富山駅より] 富山地鉄バス(3番乗り場)で30分 [富山空港より] タクシーで20分



#### バス簡易時刻表

#### 富山大学附属病院から → 富山駅前・小杉駅前・高岡駅前へ

- 平日**
- 富山駅前行** 始発:7時20分 最終:21時15分  
●約30~40分おき ●19時以降/約60分おき
  - 小杉駅前行** 始発:7時35分 最終:16時15分  
●約60分おき ※9時および11時~13時台の運行はありません
  - 高岡駅前行** 始発:8時45分 最終:17時40分  
●約60分おき ※10時~11時、15時~16時台の運行はありません

- 休日**
- 富山駅前行** 始発:7時30分 最終:21時10分  
●7時~8時/約30~50分おき  
●9時以降/約60分おき
  - 高岡駅前行**  
●9時50分 12時50分 14時30分

#### 富山駅前・小杉駅前・高岡駅前から → 富山大学附属病院へ

- 平日**
- 富山駅前発** 始発:6時55分 最終:20時45分  
◎富山駅前バスターミナル 3番のりば  
●約30~40分おき ●19時以降/60分おき
  - 小杉駅前発** 始発:7時10分 最終:16時35分  
●約60分おき ※9時および11時~12時台の運行はありません
  - 高岡駅前発** 始発:7時40分 最終:16時25分  
◎高岡駅古城公園側ターミナル 5番のりば  
●約60分おき ※9時~10時および14時~15時台の運行はありません

- 休日**
- 富山駅前発** 始発:7時00分 最終:20時40分  
◎富山駅前バスターミナル 3番のりば  
●7時/約30~50分おき  
●8時以降/約60分おき
  - 高岡駅前発**  
◎古城公園側ターミナル 5番のりば  
●8時50分 11時50分 13時40分

婦中コミュニティバス 順回り 7時36分(1月~2月) 10時41分 14時16分 逆回り 9時15分 12時15分 15時50分

呉羽コミュニティバス 通常便 8時41分 11時01分 13時21分 15時41分 18時01分 19時11分  
古洞の森・三熊経由便 9時47分 12時07分 14時27分 16時47分

2015年2月 現在